

第1章

調査の概要

第1章 調査の概要

1-1. 「つながる食育推進事業」について

近年、偏った栄養摂取など子供たちの食生活の乱れや肥満・痩身傾向などが見られ、子供たちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけることができるよう、学校において食育を推進することが喫緊の課題となっている。また、食を取り巻く環境が大きく変化する中、子供の食に関する課題を解決するには、子供の日常生活の基盤である家庭における実践が重要である。

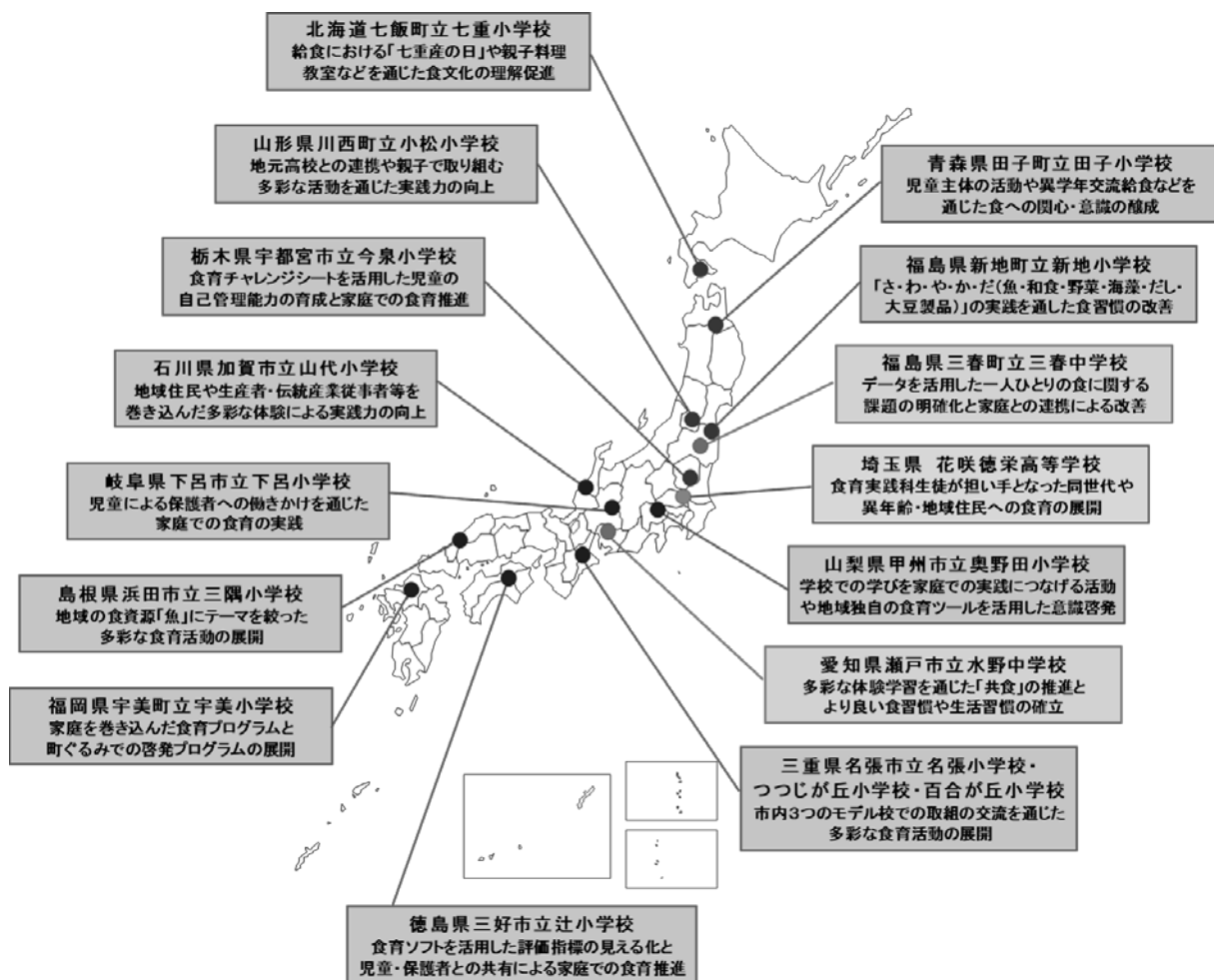
こうした状況を踏まえ、文部科学省では、栄養教諭が中心となり、学校を核として地域の生産者や関係機関・団体等とも連携しつつ、学校においてより実践的な食育を行うとともに、その活動に保護者も参画し、家庭における望ましい食生活の継続的な実践にもつながる食育の実践モデルを構築するため、平成 29 年度「つながる食育推進事業」を実施した。

具体的には、公募により以下の 17 校をモデル校として指定し、各校において、栄養教諭を中心に、家庭、地域の生産者や関係機関・団体等と連携し、学校における実践的な食育や保護者を巻き込んだ取組を実施したものである。

図表1 「つながる食育推進事業」モデル校一覧

No.	都道府県	公私	モデル校 (下段は児童生徒数)	校種	テーマ
1	北海道	公	七飯町立七重小学校 (約 520 人)	小	つながる七飯の食育
2	青森県	公	田子町立田子小学校 (約 160 人)	小	地域を知って意識を変える！笑顔つながる望ましい食習慣育成事業
3	山形県	公	川西町立小松小学校 (約 260 人)	小	学校との連携による家庭・地域における食育の意識向上と実践力の向上
4	福島県	公	三春町立三春中学校 (約 350 人)	中	家庭での望ましい食生活につながる食習慣の自己管理
5	福島県	公	新地町立新地小学校 (約 200 人)	小	「新地の子どもは、さ・わ・や・か・だ！」をスローガンに、食を中心とした生活習慣の改善等による健康課題の解消
6	栃木県	公	宇都宮市立今泉小学校 (約 640 人)	小	家庭とともに取り組む食生活改善プロジェクト～食育チャレンジシートを活用した児童の自己管理能力育成～
7	埼玉県	私	花咲徳栄高等学校 (約 1750 人)	高	食でつながる人々の環～若い世代が担い手となり地域へのアプローチを～
8	石川県	公	加賀市立山代小学校 (約 610 人)	小	食から始まる健康づくり～食に関する多様な体験活動を通して、健全な生活ができる力とふるさとを愛する心を育む～
9	山梨県	公	甲州市立奥野田小学校 (約 140 人)	小	学校・家庭・地域の連携による奥野田健児の育成

No.	都道府県	公私	モデル校 (下段は児童生徒数)	校種	テーマ
10	岐阜県	公	下呂市立下呂小学校 (約 310 人)	小	GIFU 食のマイスタープロジェクト事業「食がわかる・食をつくる・食を働きかける・食生活をつくり上げる ぎふの子供」～輝け命! 「いただきます」食でつながるふるさと・人・未来～
11	愛知県	公	瀬戸市立水野中学校 (約 480 人)	中	健康な心と身体をもつ生徒の育成～生活習慣病予防に向けた家庭・学校間連携を通して～
12	三重県	公	名張市立名張小学校 (約 330 人) 名張市立つつじが丘小学校(約 620 人) 名張市立百合が丘小学校(約 460 人)	小 小 小	食育で連携、名張まるごとバリバリ大作戦!
13	島根県	公	浜田市立三隅小学校 (約 200 人)	小	地域の宝を知り、感謝の心を育む食育の推進～魚の魅力味わおう～
14	徳島県	公	三好市立辻小学校 (約 70 人)	小	つながり、交わり、響きあい、学校・家庭・地域の三者協働で進める、子どもの生きる力を育む食育
15	福岡県	公	宇美町立宇美小学校 (約 710 人)	小	食生活習慣を改善し、進んで健康な体づくりに取り組む子どもの育成～みんなで取り組む「つながり」を大切にしたい夢ビジョン UMI 食育プログラム～



1-2. 本調査の趣旨及び目的

本調査は、各モデル校における取組を総括するとともに、各校の取組の成果・効果を定量的・定性的に検証し、食育の推進に向けた実効性のある取組を全国へ普及することを目的として実施したものである。

